



平成 21 年 7 月 17 日

各 位

上 場 会 社 名 積水ハウス株式会社
代 表 者 氏 名 代表取締役社長 阿部 俊則
(コード番号 1928 東証・大証・名証 市場第一部)
本 社 所 在 地 大阪市北区大淀中一丁目 1 番 88 号
問 合 せ 先
責 任 者 役 職 名 執行役員 コーポレート・コミュニケーション部長
氏 名 山口 英大
T E L (06) 6440-3111

当社は、この度オーストラリア連邦において、「Homebush Bay (ホームブッシュベイ)」「Camden Hills (カムデンヒルズ)」「Ripley Valley (リプリーバレー)」の 3 プロジェクトを手掛け、住宅地の開発・供給及び「セクスイハウス」の販売を行うことといたしました。

記

1. 事業参入の趣旨

当社では、長年に亘り培って参りました良質な住宅及び住環境創造に関するノウハウを世界各国で生かすべく、各地の住宅事業環境の調査・研究を行ってまいりました。その結果、それらの国際的な事業展開の先駆けとして、今後人口の増加が見込まれ、先進国として物流等事業環境に恵まれたオーストラリア連邦において、住宅事業を手掛けることと致しました。(プロジェクトの一部は、現地デベロッパーとの共同事業です)

当社は、開発に当たり、オーストラリアの風土や文化・伝統を取り入れたグランドデザインに積極的に携わり、将来に亘り高い資産価値を実現する、住宅地の開発・供給及び「セクスイハウス」の販売を行います。

「セクスイハウス」については、本邦において既に高い評価を獲得しており、それら当社オリジナル技術を活用・応用した高機能・高性能住宅を新たに建設・販売することで、当社住宅の安全性、環境配慮、及び経済性等により現地戸建住宅との差別化を図り、事業を進めて参ります。

尚、Homebush Bay (ホームブッシュベイ) は既に 1,344 戸の分譲マンションが供給されているプロジェクトであり、現地では優良な住宅地として、高い評価を得ています。

2. 事業展開の概要

「Homebush Bay (ホームブッシュベイ)」「Camden Hills (カムデンヒルズ)」「Ripley Valley (リプリーバレー)」それぞれのプロジェクトにおいて、今後概ね 10 年間で分譲戸建「セクスイハウス」約 2,000 戸及び分譲マンション約 2,000 戸、総戸数約 4,000 戸の住宅の供給を含め、全体として約 6,600 区画の分譲を行います。

3. 各プロジェクトの概要

(1) Homebush Bay (ホームブッシュベイ) ニューサウスウェールズ州 シドニー郊外

総 供 給 戸 数 : 約 2,000 戸 (新規分譲マンション)
開発エリア内では、1,344 戸が既に建設済み
総 面 積 : 約 18.2ha 内開発面積: 約 8.3ha (当社シェア 75%)

(2) Camden Hills (カムデンヒルズ) ニューサウスウェールズ州 シドニー郊外

セクスイハウス供給戸数 : 約 1,200 戸
当社販売総区画数 : 約 2,100 区画
総 面 積 : 約 207.5ha (同開発面積) (当社シェア 100%)

(3) Ripley Valley (リプリーバレー) クイーンズランド州 ブリスベン郊外

セクスイハウス供給戸数 : 約 800 戸
当社販売総区画数 : 約 2,500 区画
総 面 積 : 約 10,000ha 内開発面積約: 約 173ha (当社シェア 75%)

4. プロジェクトにおける事業費について

当面、当社が設立した現地子会社 (Sekisui House Australia Holdings Pty Limited) に対し、当プロジェクトの事業資金として 200 百万豪ドル程度を出資し、運営を行ってまいります。

以 上